

打上小学校の宝 ～そうじ編～



いつもとは違う仲間で頑張ります

厳しく?) 教えてもらったり、手本になってもらったり。1年生もずいぶん上手になりました。また、終了後の反省会では、頑張った人をみんなでほめ合います。とてもほっこりする時間です。



朝のすがすがしいひとコマ

も達の姿をご覧になれる方もあるかと思えます。お気持ちだけエールをお願いします。

そうじの他にも、打上小には誇るべき「学校文化」がいくつもあります。また別の機会に紹介させていただきます。

不易流行。伝統を守りつつ、進化を止めない打上小学校を目指します。応援よろしくお願いします。

打上小の宝の一つ。今回は、先輩達が創り守ってきた「そうじ文化」を紹介します。

まずはブロックそうじ。1年生から6年生まで縦割り班ごとに割り当てられた場所をそうじします。何より素晴らしいのは“教え合い”と“認め合い”があることです。上級生に優しく(時には



素晴らしいフォーム!

そして朝そうじ。6年生が“朝チョボラ”の取組として頑張ってくれています。学校の入口周辺は落ち葉が多く、季節によってはたいへんな仕事となりますが、おかげで打上小のみんながとても気持ちよく登校できます。朝の通勤途中に、子ど



さっと手際よく

緊急時に備えて ～プール事故を想定した職員研修（6/2）～



来週からプールで水泳の学習が始まります。子ども達の安全な学習のため、コロナ対策はもちろんですが、水の事故といった重大なケースにも対応できるよう、職員研修を実施しました。

今回は、児童がプールでおぼれた場合を想定し、職員がそれぞれ役割を分担しながら、迅速な連絡・情報共有及び救命活動を行いました。当日は、消防署から2名お越しいただき、観察・評価していただきながら、全職員で真剣に取り組みました。

消防署の方からは、まず、この早い時期に研修を実施することを評価していただきました。また、直接指導を受けながら、研修用の人形で、実際にAEDを使用したり心臓マッサージを行ったりと、「実体験」ができましたので、マニュアルで学ぶよりも実のある研修となりました。

人の記憶という点で脳の働きを考えたときに、右脳の方が左脳より少し余裕があるのだそうです。右脳は映像を扱うことが得意で、こうした実体験、つまり映像のほうが、文字情報より記憶に残りやすいということになります。体験的な研修は理にかなっており、子ども達と一緒にいる各種避難訓練等についても、やはり効果的であるというわけですね。

打上小応援団を紹介します



読み語り

中山祐紀さん、吉田加代子さん
徳永睦子さん、岡部美和さん
野崎榮子さん、中山幸恵さん

花壇等の手入れ

樋口清子さん
宮崎恵司さん
(メダカの飼育も)



<活動内容>

1 絵本の読み語り

6月から毎週金曜、朝8：10～ 15分間程度、交代で年間5回程度

2 環境整備

学級園・学校畑などの手入れ

園芸委員会の活動時にお手伝いをお願いするとしたら…（以下日程で来ていただける時）

・実施時間 14時40分～15時25分

・予定日 5月26日（水）、6月30日（水）、9月1日（水）、9月29日（水）

10月27日（水）、11月24日（水）、3月9日（水）

随時募集中です！